

御神輿係業務

(1～5)

お神輿の警護に関する全てを担当する

- ・事前に用意する物……お神輿の綱、さらし、太鼓運搬車両1台(貨物車)
御神酒3本、紙コップ100個(お浜入り出発の時)
御神酒7本、紙コップ100個(お興掛け)
御神酒3本(緋綱受取る→天満宮へ持参)
御神酒2本サラシ5反(緋綱を届ける→釈迦町祭典事務所へ持参)

<内容>

1

(1) 7月31日(木) お宮参り(交通係と協力する)

AM8:00 年番事務所集合(正装)

(2) 8月 1日(金) 例祭

AM8:00 年番事務所集合(平服)

AM8:30 天満宮にて例祭の準備

- ・高張堤燈を拝殿前、中の鳥居、参道口に設置
- ・馬場先参道、境内内に御神燈の設置

PM12:00 昼食(年番事務所)

PM2:30 年番事務所集合(正装) —— 準備 { テント内灰皿
PM3:00 出発 { 蚊取線香・履物入袋

PM3:40 夕食 コミュニティーセンター(天満宮に参拝後)

PM5:00 各町様お迎えの儀

- ・鳥居前左右2名付き、各町様のお迎え
- ・橋内側左右に整列し、先頭左右2名が前に出て
「ご案内申し上げます」と声をかけ、手洗所まで案内する
- ・その他整列している者は案内町様が前を通過する際脱帽して
「ご苦労さまです」と声を掛ける

PM6:00 例祭執行

§

PM8:00 各町様退下の際、参道に整列しお見送りをする
脱帽して「ご苦労様でした」と声を掛ける

PM8:30 年番引継ぎの儀退下の際、脱帽して「ご苦労様でした」と声を掛ける

PM8:40 全員拝殿に着席し、神璽の奉遷の儀の際、官司の指示により、
神輿を移動し奉安する、そして儀の終了を待つ

(3)8月 2日(土 神幸祭

- AM8:00 年番事務所集合(平服)
例祭に使用したテント・椅子・テーブル等を撤去
リース品は返却する
- AM9:20 一旦解散
- AM9:50 年番事務所集合(正装)
- AM10:20 天満宮より緋綱えを受取る(御神酒3本持参)
緋綱を釈迦町祭典事務所に届ける、この時、御神酒2本
サラシ5反を同時に届ける
- AM11:00 昼食 年番事務所
- PM12:00 天満宮へ出発
- PM12:30 天満宮到着 参拝
- PM1:00 御仮殿係3名は天満宮を出発、到着後各所を点検、清掃の上
行列到着を待つ
- PM1:20 釈迦町若衆、両宮元町様お迎えの準備、橋の内側左右に整列
脱帽して「ご苦労様です」と声をかける
- PM2:00 お綱掛けの儀
着座(代表2名拝殿向かって左側両宮元町様の後方)
- PM3:00 終了(お見送り)
お迎えと同じ場所にて、脱帽の上「ご苦労様でした」と声をかける
- PM3:30 夕食 コミュニティセンター
- PM5:00 天満宮出発準備
・御神輿の引継ぎを行う為、台車を大鳥居したに移動する
・御中座に御神輿台の設置をする
・御中座に祭儀用太鼓の設置をする
・各町様、供奉順序の確認と点検
・獅子警護係は、明神町に移動、獅子の警護にあたる(2名)

午後5時30分

町印行列案内(明神町) 花火合図

- PM5:30 ・獅子警護係2名は、左右を警護し行列と行動を共にする
・御仮殿係は、御仮殿の高張堤燈に点灯
・御旅所係(御仮殿係兼務)は、自動点灯であるが、点灯を確認
・御仮殿 } 警備及び不法駐車
・御旅所 }
- PM5:30 天満宮にて御神輿、御中座にお入りの際、係員2名は
御中座前左右の注連笹竹を高く上げる
- PM5:50 御神輿引継ぎの儀終了後、年番に引継ぎの後、左右前後
8名が警護する

午後6時00分

出御行列出発(天満宮) 花火合図

2-2

- PM6:00 花火合図より、供奉行列中は、常に御神輿の警護にあたる
出発後、御中座の御神輿台と太鼓・賽銭箱を御仮殿に運ぶ
- PM6:40 泉町にて休憩 } 報道係に協力する
- PM6:50 泉町出発 }
- PM7:00 七丁目分岐点(矢田部浴場)Y字路を右に直進御仮殿に向かう
- PM7:10
- ・御仮殿到着時、両側に整列し御神輿をお迎えする
 - ・白丁と協力し御神輿を奉安する
 - ・御仮殿下中央に賽銭箱を置く
 - ・御神酒頂戴 御神酒3本 紙コップ100ヶ用意する
 - ・御仮殿宿営をお願い致します (以上)
- PM8:00 年番事務所に移動

- AM3:50 ・御仮殿集合 正装し堤燈持参
- AM4:10 ・御仮殿前両側に整列し釈迦町若衆の到着を待つ
- AM4:15 ・到着時、脱帽し「ご苦労様です」と声をかける
- AM4:30 ・御神輿を御仮殿からお移しの際、台を中央注連内に設置する
・御仮殿向かって右側に整列し、
年番総代による挨拶が終わって注連の笹竹を撤収する
- AM5:40 ・御神輿引渡しの儀
・御神酒頂戴

午前6時00分 お浜入り(花火合図)

- ・御神輿警護員は、警護にあたる
 - ・先頭2名(パンツ、地下足袋、堤燈等)
 - ・御神輿・交通(パンツ、地下足袋、堤燈等)
- ・御神輿が御仮殿を御出社された後、太鼓と御神輿台を御旅所に移動し、設置の準備にあたる(貨物車)
- AM7:00 ・旧お腰掛前(海洋高校前)で朝食、休憩となる
・御神輿警護以外の係員は、年番事務所にて朝食となる
- AM9:00 ・御旅所に集合 (正装、堤燈持参)
- AM10:00 ・御旅所向かって左側に整列する
・御神輿のお引渡し
・御神酒頂戴

午前10時30分 還幸供奉行列

- ・行列中、御神輿の警護にあたる
- AM11:00 ・御仮殿到着
・左右2列に整列し、御神輿をお迎えする
- AM11:20 ・御神輿、御仮殿に奉安後御神酒頂戴
・御神輿係、御仮殿係、引き続き警護にあたる
- PM0:10 ・御仮殿前両側に整列し、御神輿のお綱掛け替の儀(釈迦町若衆)
終了後、2列に整列し「ご苦労様でした」と声をかけお見送りする
・御神輿警護係、御仮殿係をのぞき、年番事務所に移動
- PM0:50 ・昼食(年番事務所)その後休憩(解散可)
- PM4:00 ・夕食(年番事務所)
- PM4:45 ・御仮段と和田町へ出発
・御神輿棒を抜く時に使用する工具(ラジエツト等)を忘れずに
- <御仮殿> PM5:00 ・出発準備
- PM5:30 ・御神輿の両側につき警護に当る

- <和田町> PM5:00 ・出発準備
- PM5:30 ・獅子の両側につき(2名)警護に当る
- PM5:50 ・御仮殿出発
・行列中、両側につき警護に当る
・行列が御仮殿を出発された後、太鼓と御神輿台を天満宮御中座に運び設置する
- ・御仮殿係は出発後周囲の清掃を行い、天満宮馬場先に直行しお迎えに当る

午後6時00分

町印行列出発(花火合図)

- ・行列中、御神輿と獅子の警護に当る
- PM6:40 ・天満宮到着
- ・年番町向かって左側に整列
- ・御神輿引渡しの儀の後、白丁と共に、御神輿を御中座に奉安する
(台車を倉庫内に移す)
- ・御中座にお入りの際、係員2名は、前面左右の注連笹竹を高く上げる
- ・御中座で祭儀が終了後、白丁と共に天満宮拝殿内に移し奉安
- ・御神酒頂戴
・天満宮橋内側に整列しお迎え、お見送りする
- ・各町様お見送り終了後、明神町供奉順位表示板の場所に直行しお見送りする「ご苦労様でした」と声をかける
- ・終了後、天満宮に集合し参拝、御神酒頂戴後年番事務所に戻る
- “皆様ご苦労様でした”